

RESEARCHERS OF YAMANASHI UNV.

山梨大学の研究者たち

ナシダイ Researchers



VOL.12
2025

自己免疫疾患 × 白ワインで 未来の治療薬を

たか はし み く
高橋 実来

大学院医工農学総合教育部
生命医学専攻 修士課程 2年

Background

山梨英和高等学校卒業 >> 山梨大学生命環境
学部生命工学科卒業 >> 山梨大学大学院医工農
学総合教育部生命医学専攻在籍



高橋さん(一番右)と研究室のメンバー

研究 内容

Research
Overview

多発性硬化症という自己免疫疾患の研究に取り組んでいます。多発性硬化症は、脳や脊髄、視神経といった神経系の神経線維を包む「さや」(髄鞘)の部分が、自分自身の免疫系により攻撃を受けることにより炎症を起こし(「脱髄」と言います)、感覚の障害、運動や歩行の障害等を引き起こす疾患です。私は、ポリフェノールの一種であり白ワインに多く含まれているエチルカフェ酸の多発性硬化症に対する抗炎症作用について動物モデルを用いて調べています。この研究を進めることにより、地域貢献にもつながると考えています。

1 山梨大学を選んだ 理由とその魅力

Reasons for choosing and its appeal

大学では人の疾患やそれに対する薬剤の開発について学びたいと考え、慣れ親しんだ地元の大学ということもあり、山梨大学への進学を決めました。私が所属していた生命工学科は、少人数であることから、友達と協力できる環境が整っていると考えます。また、先生方が親身になって相談や教授してくださるところも、山梨大学の魅力の1つだと考えます。

2 おすすめの一冊!

My Book Recommendation

東野圭吾著、「予知夢」という1冊をおすすめします。普段からミステリー系の小説やドラマが好きで、休日は書籍を読んだり映画を楽しんだりしています。ガリレオシリーズ全般に当てはまることですが、特にこの1冊は単にミステリーの内容を楽しむだけでなく、オカルト現象を科学的に説明されているため、とても勉強になります。



実家で飼っているマルチーズです。良く一緒に散歩に行きます。



研究室の職員さんとお昼に食べたラーメンです。美味しかったです!

3 高橋さんのとある一日

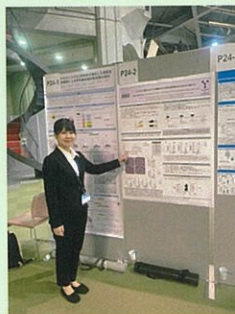
A Day in the Life of a Student

7:00	起床、散歩、支度
9:00	通学
10:00	マウスのケージ交換、修論研究
12:00	医局で昼食
13:00	修論研究、実験
18:00	図書館でスライド作り
19:30	帰宅、夕食
20:30	犬の散歩
22:00	お風呂
24:00	録画したドラマを見る、就寝

4 ワークライフバランス

work-life balance

1日の初めに今日するべきタスクを決めて、大学の滞在時間に終わらせるようにしています。大学は研究に集中する場所、自宅は体を休める場所としっかり線引きをしています。また、疲れた時などは休日に趣味の時間を増やすようにしています。



アレルギー学会に参加し、ポスター発表をさせていただきました。

中高生のみなさんへ メッセージ

Message for you

中学・高校では文系科目や理系科目に付随して副教科など、様々な分野の勉強をしなければなりません。自分の好きな分野を見つけ、大学で学びたいことを決めることがとても重要になりますが、様々な分野に興味を持つことで、将来の選択肢が広がります。1つひとつの科目を決して無駄だとは思わずにしっかり向き合って勉強してみてください。